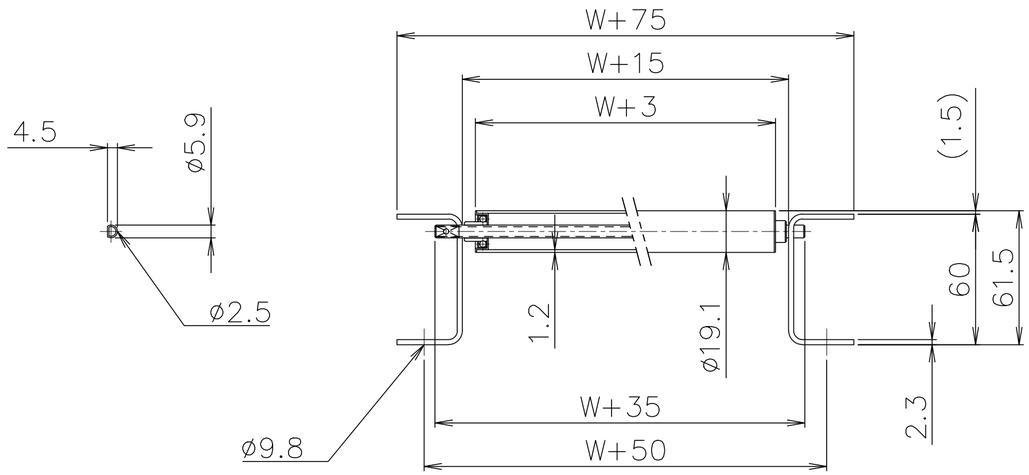
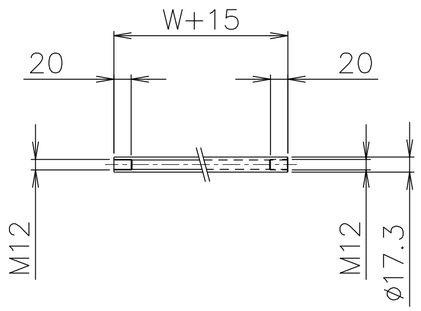
許容差についてはJISB0405(1991)の公差等級（粗級）に準ずる。



拡大図(S=1:2)



パイプ支手(S=1:5)

品番	品名	材質	一台分個数	製作個数	備考
101	ローラ	STKM	1式		R−1912P W(めっき付)
102	パイプ軸	STKM	1式		呼びø6 (ø5.9x0.7,W+35)
103	フレーム	SS400	1式		[60x30x2.3
△2 104	パイプ支手	STKM11A	1式		ø17.3 (W+15)
105	連結金具	SS400	1式		オプション品

仕様

標準機長 L	1000,1500 2000,3000
ローラ幅 W	100~500 フリーサイズ
ローラ間隔 P	20,25,30

ローラ間隔(P)

機長 L	呼称ピッチ	実ピッチ
1000	30	30.3
2000	30	30.3

＊ 上記の機長とピッチの組合せの場合
実ピッチが変わります。

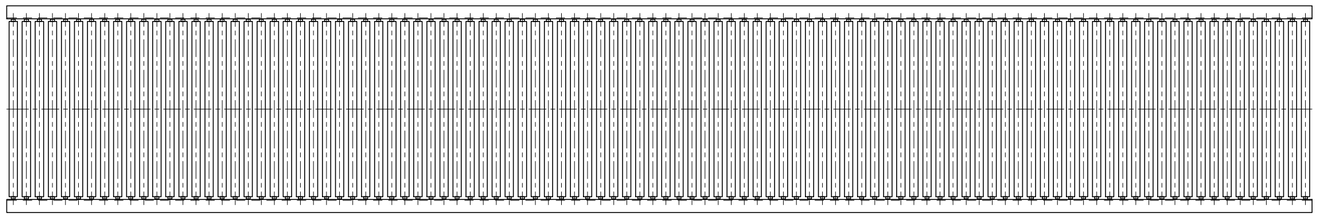
＊ 軸止めは針金止めになります。

支手

ローラ幅	形状	コンベヤ機長 L	支手本数
全幅	パイプ支手 ø17.3x 3.2	~1500 未満	2本
		1500~2400 未満	3本
		2400~3000	4本

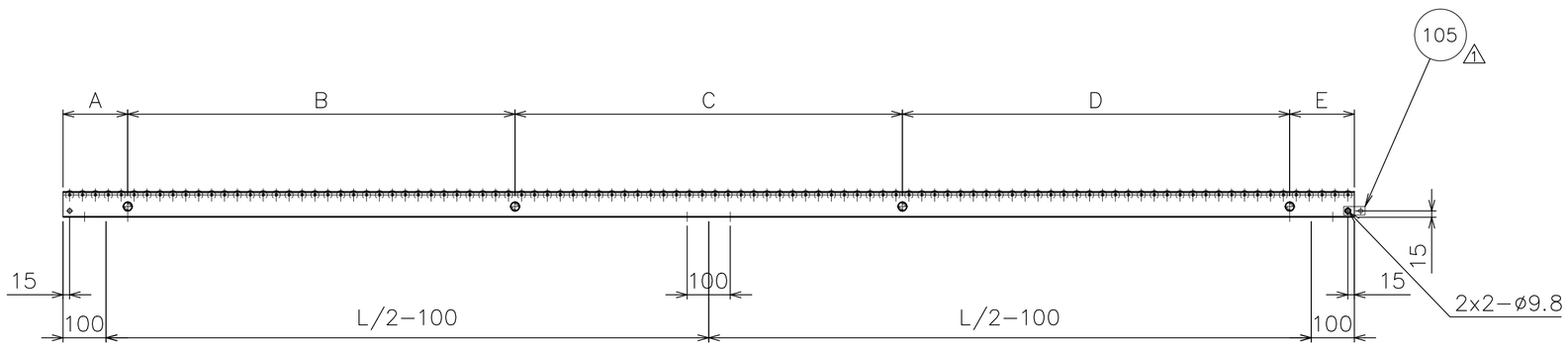
△1 支手位置(3000Lの場合)

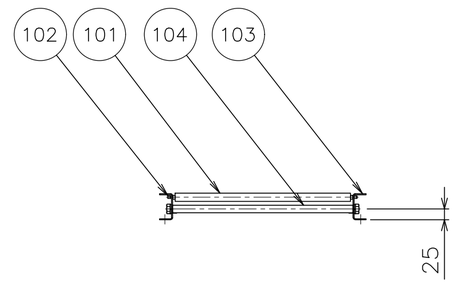
ローラ間隔 P	A	B	C	D	E
20	100	940	920	940	100
25	100	925	950	925	100
30	120	930	900	930	120



脚取付穴寸法

＊ 機長が1000,1500の場合、センターの加工はありません。





改訂番号	年月日	改訂事由	担当
△4			
△3			
△2	'23/01/30	パイプ支手材質変更 「STPG」→「STKM11A」	三宅
△1	'22/12/26	全ローラ幅:パイプ支手(アングル支手廃止),連結金具の取付方向性修正	三宅

尺度	日付	承認	検図	製図
1:10	2010/09/01	田嶋	相馬	藤田

客先 殿

名称 スチール製ローラコンベヤ R−1912P

株式会社 マキテック

図番 R−1912P−01−00−000 △2

原紙サイズ A2